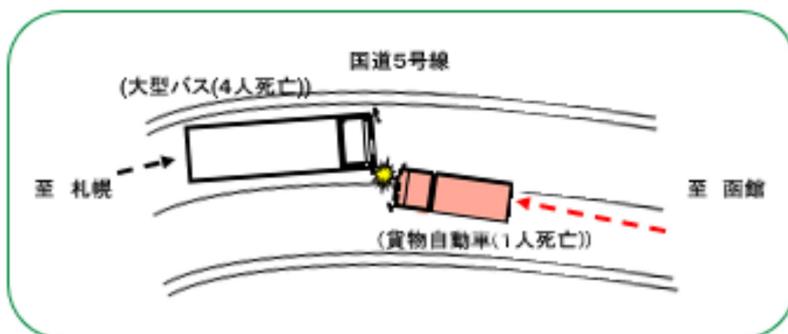


5人が死亡する重大交通事故の発生について (安全運転管理者選任事業所)

6月18日(日)正午ごろ、八雲町野田生の国道5号線において、安全運転管理者選任事業所の車両(中型トラック)が何らかの理由で対向車線にはみ出し、対向車両(大型バス)と正面衝突する重大事故が発生しました。

この事故で双方の運転手とバスの乗客、合わせて5人の方が亡くなり、乗客12人が重軽傷を負っています。



運転時の留意事項

① 漫然運転の防止

一寸した油断が大きな事故につながります。通り慣れた道でも油断せず、慎重な運転を心がけましょう。「脇見運転」や「ながら運転」は禁物です。

② スピードは控えめに

夏期間は、開放的な環境から、知らず知らずのうちにスピードが出てしまいがちです。スピードメーターを確認するなど、安全な速度を意識して運転しましょう。

③ 体調に留意した運転

安全運転を行うためには健康管理が欠かせません。日頃から、不規則な生活や過度の飲酒、睡眠不足などに留意して、体調が思わしくないときは運転を止めましょう。

④ 居眠り運転や注意力のレベル低下に注意

比較的平坦で単調な道路が続くと注意力が低下することがあります。視線を意図的に動かすなどの工夫をするほか、概ね2時間ごとに1回は休憩をとりましょう。

⑤ シートベルトの全席着用

後部座席でもシートベルトを着用させることは運転手の責任です。全員の着用状況を確認してから発進しましょう。シートベルトは皆の命綱となります。

事業主・安全運転管理者の皆様へ

安全運転管理者選任事業所に係わる交通事故死者数は6月20日現在で12人に及び、前年同期に比べ3人の増加となっています。

事業主・安全運転管理者の皆様は、本格的な観光シーズンの到来に伴う交通量の増加や業務繁忙期に備え、今一度、従業員に対する安全指導をお願い致します。